

令和3年10月1日

高度技術利用研究会 会員各位

高度技術利用研究会 事務局

「作業主任者資格取得に要する技能講習（修了試験含む）」受講料の一部補助について

既に皆様ご承知の通り「溶接ヒューム」（金属アーク溶接等作業における加熱により発生する粒子状物質）について労働者に健康被害を及ぼす恐れがあることが明らかになったことから、令和3年4月より当該作業を行う企業はさまざまな必要措置を講じることとなりました。これらの中には「特定化学物質および四アルキル鉛等作業主任者技能講習」を終了した者から作業主任者を選任した上で必要な職務を行わなければならないものもございます。

また上記技能講習に関わらず、製造業の現場では多くの作業主任者専任業務が存在することから、高度技術利用研究会におきましても、これらの作業主任者資格取得に必要な技能講習に要する受講料の一部を補助することと致しました。

会員企業様におかれましてはぜひご活用くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 募集期間

令和3年10月1日～令和4年2月末日（必着）

2. 対象となる講習

別添「作業主任者 選任業務一覧表」内「令6条号別」の以下の項番に該当するもの  
4、7、8および8の2、12、15および15の2並びに15の3、17～23

3. 補助の範囲

1企業につき1回の利用とし、10,000円を上限とする

- ・当制度の総予算を100,000円とし、上限に達した時点で募集終了とする。

受講後、作業主任者技能講習受講報告書兼請求書を事務局に提出し、受理された順に補助するものとする。

- ・「生産性向上に資するセミナー」受講料の一部補助を受けた企業は対象外とする。

4. 補助金の請求方法

作業主任者技能講習受講報告書兼請求書に必要事項を記入、および必要書類を添付の上、募集期間内に事務局へ提出してください。

以上

作業主任者技能講習受講報告書兼請求書

年 月 日 (和暦でも西暦でも可/和暦の場合元号を記入)	
高度技術利用研究会 会長 赤垣 友治 様	
企 業 名	
代表者名 <span style="float: right;">⑩</span>	
標記について弊社下記従業員が受講したので報告致します。併せて受講料を請求致します。	
受講者所属部署 役職・氏名	
請求金額	円
補助金振込先	金融機関名： 支店名： 預金の種類： 口座番号： 口座名義人：
申請担当者 ・連絡先	職・氏名  電話 電子メール

◆以下(1)～(3)の写しを添付すること。

(1) 受講した講習の開催概要(以下が掲載されていること)

①受講した講習名 ②講習の内容 ③開催日時(項番1の募集期間内のものに限る)

④開催場所・住所・連絡先 ⑤主催者名・住所・連絡先 ⑥受講料

(2) (1)を受講した証明となるもの(修了証や発行された免許の写しなど)

(3) 受講料を納入したことを証明できるもの(領収書の写しなど)

※ 上記以外で提出して頂くものを求める場合があります。

# 作業主任者 選任業務一覧表

(令:労働安全衛生法施行令、安規:労働安全衛生規則)

令6条号別	各規則条文	作業主任者名称	資格種類	選任すべき作業 (安衛法14条、同法施行令6条、安衛則16条)	職務根拠
1	高圧則10	高圧室内作業主任者	免許	潜函工法その他の圧気工法により大気圧を超える気圧下の作業室又はシャフトの内部において行う作業	高圧則10②
2	安規314	ガス溶接作業主任者	免許	アセチレン溶接装置又はガス集合溶接装置(10以上の可燃性ガスの容器を導管により連結したもの又は9以下の連結で水素若しくは溶解アセチレンの場合は400リットル以上、他は1,000リットル以上)を用いて行う金属の溶接、溶断、加熱業務	安規315
3	安規513	林業架線作業主任者	免許	次のいずれかの機械集材装置、運材索道の組立、解体変更、修理の作業又はこれらの設備による集運材作業(①原動機定格出力7.5kwを超えるもの②支間の斜距離の合計が350m以上のもの③最大使用荷重が200kg以上のもの)	安規514
4	ボイラー則24	ボイラー取扱作業主任者	ボイラー 技士免許等	ボイラー取扱業務(小型を除く→令1条4号) ①特 級=伝熱面積合計500㎡以上(貫流のみは除く) ②1級以上=伝熱面積合計25以上500㎡未満(貫流のみ500㎡以上) ③2級以上=伝熱面積合計25㎡未満 ④技能講習以上=令6条16号イからニまでのボイラー	ボ規25
5	電離則46	エックス線作業主任者	免許	次の放射線業務 (但し医療用又は波高値による定格電圧が1,000KV以上のエックス線装置使用は除く) ①エックス線装置の使用又はエックス線の発生を伴う装置の検査業務 ②エックス線管、ケノトロンのガス抜き又はエックス線発生を伴うこれらの検査の業務	電離則47
5の2	電離則52-2	ガンマ線透過写真撮影作業主任者	免許	ガンマ線照射装置を用いて行う透過写真撮影の作業	電離則52-3
6	安規129	木材加工用機械作業主任者	技能講習	丸のこ、帯のこ、かんな盤、面取、ルーターで合計5台以上(自動送材車式帯のこ盤を含む場合は3台以上)	安規130
7	安規133	プレス機械作業主任者	同上	動力プレス5台以上	安規134
8	安規297	乾燥設備作業主任者	同上	①乾燥設備内容積1㎡以上(令別表第1の危険物に係るもの) ②危険物以外、熱源に燃料又は電力使用	安規298
8の2	安規321-3	コンクリート破砕器作業主任者	同上	コンクリート破砕器を用いる破砕作業	安規321-4
9	安規359	地山の掘削及び土止め支保工作業主任者	同上	掘削面の高さ2m以上の地山の掘削の作業 (技能講習は「地山の掘削及び土止め支保工で統一」)	安規360
10	安規374			土止めの支保工の切りばり、腹おこしの取付け又は取りはずしの作業(同上)	安規375
10-2	安規383-2	ずい道等の掘削等作業主任者	同上	ずい道等の掘削、ずり積み、支保工組立(落盤、肌落防止用)、ロックボルト取付、コンクリート等吹付	安規383-3
10-3	安規383-4	ずい道等の覆工作業主任者	同上	ずい道等覆工(型わく支保工)組立、解体、移動、コンクリート打設	安規383-5
11	安規403	採石のための掘削作業主任者	同上	掘削面の高さ2m以上となる採石法2条の岩石の採取のための掘削	安規404
12	安規428	はい作業主任者	同上	高さ2m以上のはい付け、はいくずし (但し、ばら物荷や荷役機械の運転者のみで行う作業は除く)	安規429
13	安規450	船内荷役作業主任者	同上	船舶荷積み卸、船舶内荷移動 (但し、500t未満の船舶で揚貨装置を用いない作業は除く)	安規451
14	安規246	型枠支保工組立て等作業主任者	同上	型わく支保工の組立て、解体の作業(但し、建築物の柱・壁・橋脚、ずい道のアーチ・側壁等のコンクリート打設用は除く)	安規247
15	安規565	足場の組立て等作業主任者	同上	つり足場、張出足場又は高さが5m以上の足場の組立、解体、変更の作業(ゴンドラのつり足場は除く)	安規566

令6条号別	各規則条文	作業主任者名称	資格種類	選任すべき作業 (安衛法14条、同法施行令6条、安衛則16条)	職務根拠
15-2	安規 517-4	建築物等の鉄骨の組立て等作業主任者	同上	建築物の骨組み・塔であって高さが5m以上の金属製の部材により構成されるものの組立て、解体、変更	安規 517-5
15-3	安規 517-8	鋼橋架設等 作業主任者	同上	橋梁の上部構造であって金属部材により構成されるものの架設、解体、変更(但し、高さ5m以上又は橋梁支間30m以上に限る)	安規 517-9
15-4	安規 517-12	木造建築物の組立て等作業主任者	同上	軒高5m以上の木造建築物の構造部材組立て、屋根下地外壁下地の取付	安規 517-13
15-5	安規 517-17	コンクリート造の工作物の解体等 作業主任者	同上	高さ5m以上のコンクリート造工作物の解体、破壊	安規 517-18
16	安規 517-22	コンクリート橋架設等作業主任者	同上	橋梁の上部構造であってコンクリート造のものの架設又は変更(但し、高さ5m以上又は橋梁支間30m以上に限る)	安規 517-23
17	ボ則62	第一種圧力容器 取扱作業主任者	*1	第一種圧力容器の取扱作業 (但し、令1条6号小型圧力容器及び令6条17号イ、ロは除く)	ボ則63
18	特化27	特定化学物質 作業主任者	技能講習	令別表第3の特定化学物質(1類・2類・3類) 製造又は取扱(但し、試験研究の取扱業務は除く)	特化則 28
19	鉛33	鉛作業主任者	同上	令別表第4の鉛業務1号から10号まで(但し、遠隔操作の場合は除く)	鉛則34
20	四アル14	四アルキル鉛等 作業主任者	同上	令別表第5の四アルキル業務1号から6号・8号(講習は18と同一)	四アル 15
21	酸欠11	酸素欠乏危険 作業主任者(第1種)	同上	酸素欠乏危険場所における作業(第一種酸素欠乏危険作業)	酸欠則 11②
		酸素欠乏危険 作業主任者(第2種)	同上	酸素欠乏危険場所(酸素欠乏症にかかるおそれ及び硫化水素中毒にかかるおそれのある場所として厚生労働大臣が定める場所に限る) における作業(第二種酸素欠乏危険作業)	酸欠則 11③
22	有機19	有機溶剤作業主任者	同上	令別表第6の2に掲げる有機溶剤の製造又は取扱	有機則 19の2
23	石綿19	石綿作業主任者	同上	石綿若しくは石綿をその重量の0.1%を超えて含有する製剤その他の物 を取扱う作業、試験研究のため製造する作業	石綿則 20

\*1: 化学設備にかかる第一種圧力容器の場合は化学設備第一種圧力容器作業主任者技能講習  
上記以外はボイラー-技士免許(特級・1級・2級)、第一種圧力容器作業主任者技能講習(化学設備・普通)